

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人ゆきわり会

事業種別	幼保連携型認定こども園・一時預かり事業
事業所名	SHINJO

目 次

項 目	ページ
事業総評	1
教育・保育の運営方針 フロー図	2
目的及び運営方針 教育方針	3
教育及び保育の中期運営方針	4～5
短期目標に関わる取り組み	6
経営する事業	7
施設詳細	8
クラス編成	8
年間行事	9
健康管理	9
衛生管理	10
栄養管理	10
職員の処遇	10～12
健康管理	13
研修計画	13
災害対策	13
地域社会との連携推進	14
内部研修 外部研修	15
リスク管理状況	16
令和3年度 年間行事表	17
アンケート集計結果	18～19
令和3年度保育教諭の自己点検評価	20～22
令和3年度 本人総合評価（保育教諭）	23

1. 令和3年度 事業 総 評

令和3年度3月末日現在、園児数128名(1号認定11名、2・3号認定117名)となり FIVEROOM20名、FOURROOM24名、THREEROOM23名、TWOROOM21名 ONEROOM22名、ZEROROOM18名になりました。

新型コロナウイルスの流行に伴い、昨年度も行事が制限されましたが、その中でも入園式、運動会、お遊戯会、卒園式を行うことができました。しかしながら、お遊戯会に関して、ZERO、ONE、TWOROOMのお遊戯会は青森市内新型コロナウイルスの蔓延の為、やむを得ず中止という事となりましたが、園児がお遊戯している様子のDVDを配布したところ保護者様には大変喜ばれました。

また、日常の教育・保育活動の中にも、夏のお楽しみ会、ハロウィーンパーティーなど子ども達が楽しめる活動を取り入れながら、コロナ禍の中で活動を行うことができました。

食育では、青森保健所はぐくみプラザさんから“食育レッスンワン・ツウ・スリー”の教材をお借りしてFIVEROOMの園児に保育教諭が園児に伝え、また、畑では大根と枝豆を植え収穫し、家庭で調理して食べることで家族内での話題も増えたようでした。

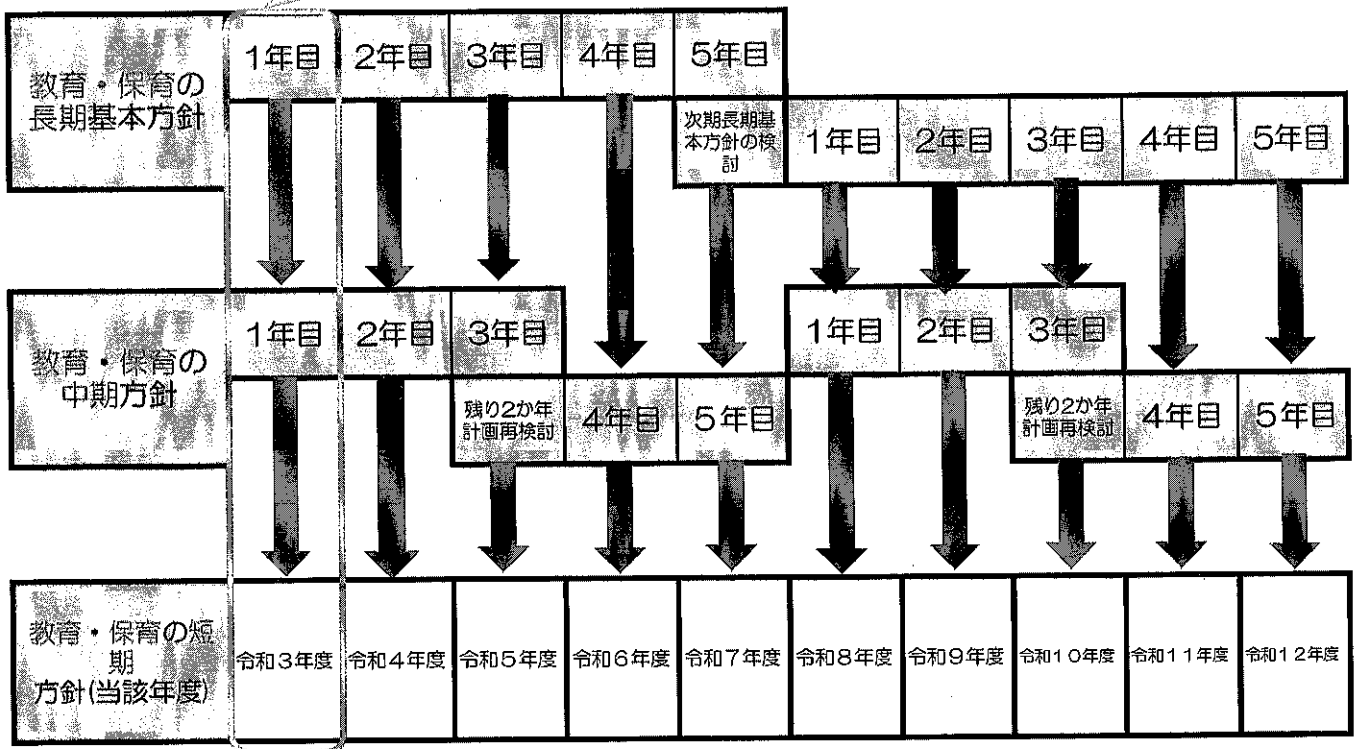
健康面では新型コロナウイルスに感染症対策として換気・消毒・加湿・温度管理など行い各ROOMに二酸化炭素測定器を置き、換気にを徹底しました。各ROOM合同での活動を行わず、感染症がに蔓延しないように努めていましたが、登園自粛期間等もあり保護者様や職員に向けて感染対策の強化の手紙等を配布する回数も多くなりました。園児の発達に関して保護者と面談し子ども達がより良く成長していくことができるよう園での様子、家庭での姿を伝え合っていました。その中で、療育施設に通い始める園児もいましたが、療育施設と連携をとることも出来ました。

今後も、新型コロナウイルス対策を行いながらいろんな活動を取り入れていきながら園児が毎日楽しんで通えるよう、保護者様が安心して預けられる園になるように職員一同努めていきたいと思います。

社会福祉法人ゆきわり会「教育及び保育」の運営方針

当法人は、下記のとおり「法人理念」に基づく「教育及び保育の基本理念」を具体的に掲げ、教育及び保育の維持・向上を図るため「長期方針(5カ年)」、「中期方針(3カ年)」を定め、具体的に達成するべく「短期教育及び保育目標(方針)」を認定こども園SHINJOに策定しております。 ※詳細、以下「短期教育及び保育目標」のとおり。

法人理念	園児の命を守る	園児にハピネスを	スマイル
	↓	↓	↓
教育・保育の基本理念	1.安全・安心な教育及び保育	2.満足のいく教育及び保育	3.楽しいと思える教育及び保育
	SHINJOを利用する園児及び保護者にとって、SHINJOは生命・身体の安全と権利が擁護され、安心して利用できる教育及び保育の提供に努めます。	SHINJOは保護者とともに、園児の個性や特性に配慮し、人格を尊重しながら満足感を与える教育及び保育の提供に努めます。	SHINJOを利用する園児の生きる力の基礎を育成するための教育の基礎を培うとともに、楽しく笑顔があふれるような教育及び保育の提供に努めます。



教育及び保育の「運営方針」

教育及び保育の基本理念（標語）

1、安全・安心な教育及び保育（園児の命を守る）

- ・SHINJOを利用する園児及び保護者にとって、SHINJOは生命・身体の安全と権利が擁護され、安心して利用できる教育及び保育の提供に努めます。

2、満足のいく教育及び保育（園児にハピネスを）

- ・SHINJOは保護者とともに、園児の個性や特性に配慮し、人格を尊重しながら満足感を与える教育及び保育の提供に努めます。

3、楽しいと思える教育及び保育（スマイル）

- ・SHINJOを利用する園児の生きる力の基礎を育成するための教育の基礎を培うとともに、楽しく笑顔があふれるような教育及び保育の提供に努めます。

教育及び保育の長期基本方針（令和3年度～令和7年度）

1、事故ゼロに向けた取組の実施

- ・SHINJOでの事故防止対策に力を入れ、事故ゼロを自指し園児及び保護者が安心して利用できる園づくりを自指します。

2、園児と保護者の満足度の向上を図る

- ・園に対する苦情件数ゼロを自指し、満足感あふれる園づくりと喜ばれる教育及び保育の提供に努めます。

3、楽しいと思える活動を提供する

- ・地域民と同じ文化圏に暮らす中で、園児や保護者が喜びや充実感・達成感を味わい、自ら成長を感じ取れるような教育及び保育を提供していきます。

1、安心・安全な教育及び保育の取組

- ① 事故防止による安全の確保
 - ・ リスクマネジメント意識の高揚
 - ・ ヒヤリハットによる事故の未然防止
 - ・ リスクマネジャーの養成
 - ・ 重大事故防止

- ② 環境及び衛生管理の取組
 - ・ 定期的な安全点検の実施
 - ・ 安全点検チェックリストの活用
 - ・ 職員の衛生知識の向上と対応手順の周知徹底
 - ・ 食中毒予防と食中毒発生時の対応

- ③ 各種法令や規則等の遵守
 - ・ 児童虐待防止法や個人情報保護法などの遵守
 - ・ 自主点検表による運営内容等のチェック
 - ・ 法令等に関する研修参加や勉強会等を実施

- ④ 健康支援
 - ・ 保健計画の作成と実践
 - ・ 感染症の集団発生予防
 - ・ アレルギー疾患への対応
 - ・ 虐待の予防・早期発見等の対策

- ⑤ 災害対策の徹底
 - ・ 施設・設備等の安全確保
 - ・ 災害発生時の対応体制及び避難の備え
 - ・ 地域の関係機関等との連携

- ⑥ 職員の資質・技術の研鑽
 - ・ 各種外部研修への参加
 - ・ 内部研修の実施
 - ・ 自己研鑽の奨励

- ⑦ 健康管理への取り組み
 - ・ 日常養護と健康管理
 - ・ 病気の予防と早期発見
 - ・ 健康指導と保健指導
 - ・ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師との連携

2、満足^{まんぞく}のいく^{きょういく}教育・保育^{ほいく}の提供^{ていきょう}

① 保護者^{ほごしや}に対する^{たい}子育て^{こそだ}支援^{しえん}への取組^{とりぐみ}

- 保護者^{ほごしや}の自己^じ決定^{こけつてい}の尊重^{そんちょう}
- 保護者^{ほごしや}の仕事^{しごと}と子育て^{こそだ}の両立^{りょうりつどう}等の支援^{しえん}
- 地域^{ちいき}子ども^こ子育て^{こそだ}支援^{しえん}事業^{じぎょう}（一時^{いちじ}預かり^{あず}支援^{しえん}事業^{じぎょう}、延長^{えんちやう}保育^{ほいく}事業^{じぎょう}等^{とう}）
- 障害^{しょうがい}や発達^{はつたつじやう}上の課題^{かだい}のある園児^{えんじ}の保護者^{ほごしや}支援^{しえん}
- 保護者^{ほごしや}に不^ふ適切^{てきせつ}な養育^{よういく}等^{とう}が疑^{うたが}われる場合^{ばあい}の支援^{しえん}

② 個性^{こせい}・特性^{とくせい}の把握^{はあく}

- 全体的^{ぜんたいてき}な計画^{けいかく}作成^{さくせい}に必要な^{ひつよう}基礎^{きそ}的事項^{じじこう}についての理解^{りかい}
- 具体的^{ぐたいてき}なねらいと内容^{ないよう}の組織^{そしき}化^か
- 全体的^{ぜんたいてき}な計画^{けいかく}の作成^{さくせい}、結果^{けつか}を評価^{ひやうか}、次^{つぎ}の作成^{さくせい}への反映^{はんえい}
- 保護者^{ほごしや}や関係者^{かんけいしや}等^{とう}との連携^{れんけい}した食育^{しょくいく}の取組^{とりぐみ}

④ 満足度^{まんぞくど}調査^{ちやうさ}の実施^{じっし}

- 保護者^{ほごしや}アンケートによる保護者^{ほごしや}の満足度^{まんぞくど}の確認^{かくにん}
- 食事^{しょくじ}の内容^{ないよう}や提供^{ていきょう}方法^{ほうほう}などの満足度^{まんぞくど}調査^{ちやうさ}及び残菜^{ざんさい}調査^{ちやうさ}の実施^{じっし}

3、活動^{かつどう}が楽しい^{たの}と思^{おも}える教育^{きょういく}及び保育^{ほいく}の提供^{ていきょう}

① 乳幼児^{にゅうようじ}期^きにふさわしい生活^{せいかつ}を営^いむための活動^{かつどう}の提供^{ていきょう}

- 園児^{えんじ}自^みら^ずが興味^{きょうみ}をもつて主体的^{しゆたいてき}に関わ^かれる様^{さま}々な活動^{かつどう}を展^{てん}開^{かい}
- 充^{じゆう}実^{じつ}感^{かん}や満^{まん}足^{ぞく}感^{かん}を味^{あじ}わうことのできる活動^{かつどう}の計^{けい}画^{かく}

② 教育^{きょういく}及び保育^{ほいく}における活動^{かつどう}に対する保護者^{ほごしや}等^{とう}の支援^{しえん}

- 保護者^{ほごしや}に園^{えん}の活動^{かつどう}や行事^{ぎやうじ}等^{とう}に積極^{せつせき}的に参^{さん}加^かと楽^{たの}しいと思^{おも}える活動^{かつどう}の提供^{ていきょう}
- 障害^{しょうがい}や発達^{はつたつじやう}上の課題^{かだい}のある園児^{えんじ}の保護者^{ほごしや}支援^{しえん}

③ 地域^{ちいき}の催^{さい}事^じ参^{さん}加^かや公^{こう}共^{きょう}資^し源^{げん}の利^り用^{よう}計^{けい}画^{かく}

- 地域^{ちいき}の催^{さい}事^じに参^{さん}加^かでき^るよう楽^{たの}しみ^の提供^{ていきょう}
- 近^{きん}隣^{りん}の公^{こう}共^{きょう}施^し設^{せつ}の見^{けん}学^{がく}など^を計^{けい}画^{かく}し、楽^{たの}しめ^る活^{かつ}動^{どう}を^あげ^てい^く

【認定こども園SHINJO】 令和3年度 教育及び保育 短期目標に関わる取り組み

中期方針 (令和3年度～令和5年度)		前年度 (具体的な取り組み)		令和3年度 (具体的な取り組み)	
1. 安心・安全な教育及び保育の取組		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	
①	事故防止による安全の確保	□	☑	リスクマネージメント養成の研修に参加できなかった。	①リスクマネージメントに関する周知の徹底 ②リスクマネージャー養成のための研修に参加
②	環境整備及び衛生管理の取組	□	☑	毎月の安全点検の中で職員全体で共通意識に差があると感じた。	①毎月の安全点検を徹底 ②ロタウイルスや熱性痲疹時の対応マニュアル作成
③	各種法令や規則等の遵守	☑	□	児童虐待防止研修の中で認識が強くなった。	①児童虐待防止マニュアル及び個人情報規定の周知の徹底
④	健康支援	☑	□	感染症流行時はお便りなど配布し伝えていった。会議の際にはアレルギー疾患の子どもの確認をおこなっていた。	①健康状態の把握と感染症発生時の保護者への周知 ②アレルギー疾患のある子の周知徹底
⑤	災害対策の徹底	□	☑	新型コロナウイルスの影響のため地域との連携は行えなかった。	①様々な訓練の中での避難経路の周知、徹底 ②地域との連携、接続を図る
⑥	職員の資質・技術の研鑽	□	☑	新型コロナウイルス蔓延の為参加できなかった研修もあったが、オンラインを使った研修やキャリアアップ研修に参加出来た職員もいる。	①外部研修への積極的な参加 ②乳幼児の救急法の習得
⑦	健康管理への取組	□	☑	手洗いなどの指導は日々行っていたが、新型	①手洗い、うがい、手指の消毒の徹底及び指導の実施 ②歯科医における歯磨き指導の実施
2. 満足のいく教育・保育の提供		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	
①	保護者に対する子育て支援への取組	☑	□	園児の発達支援の為に面談を必要に応じて行うことができた。	①発達支援の為に保護者との面談実施 ②児童相談所との連携
②	個性・特性の把握	☑	□	療育施設との情報交換を行うことができた。畑では収穫の楽しさを感じることが出来ていた。	①個々の特性を理解し発達を促す指導計画の実施 ②畑での野菜作りを通しての食育の実施
③	満足度調査の実施	☑	□	保護者アンケートの要望に添いながら、職員全体で周知した。	①保護者アンケートを行いその中で要望に添える教育・保育の提供
3. こども園での活動が楽しいと思える教育・保育の提供		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	
①	乳幼児期にふさわしい生活を営むための活動の提供	☑	□	子どもの発達に合わせ教育・保育内容や見直しながら発達関係が楽しめるような関わりをしていた。	①友達や保育教諭との関わりの中で園児が楽しめる活動の計画、実施
②	教育及び保育における活動に対する保護者等の支援	☑	□	コロナ禍という事もあり地域の行事も中止になったがその中でも園内でお祭りのハロウィンパーティーなど行った。また、運動会も0・1歳児は本部の体育館を利用し新たな雰囲気が出た。	①夏祭りや、運動会、西部市民センター祭りに参加
③	地域の催事参加や公共資源の利用計画	□	☑	4・5歳児はプラネタリウム見学に行く事ができたが、公共施設利用はコロナ禍では困難さを感じた。	①園外保育として公共の施設を利用し地域との交流を図る

1 経営する事業

・一時預かり事業

継続的短時間就労・職業訓練等で一時的に保育の必要な児童の保育や保護者の疾病・看護・出産・冠婚葬祭・等による緊急時の児童の保育、育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する当の理由による一時預かり事業への取り組みにより地域における児童の福祉の増進を図っている。しかし令和3年度は新型コロナウイルスの事もあり一般型の利用はなかった。

利用実績延べ人数（一般型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
4時間未満	0	0	0	0	0	0
4時間以上	0	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4時間未満	0	0	0	0	0	0
4時間以上	0	0	0	0	0	0
年間延べ利用児童数						0

利用実績延べ人数（幼稚園型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
8時間以内	3	30	47	38	17	37
8時間超	39	8	0	0	8	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8時間以内	39	45	59	35	13	10
8時間超	0	0	0	0	0	0
年間延べ利用児童数						428

・障がい児保育事業(ふれあい保育事業)

「障害のある子もいない子も当たり前」いまでは障害をひとつの個性としてごく自然な状態で定着している。今年度は5歳児に2名障がい児保育対象児童在籍。

・延長保育促進事業

就労形態の多様化、通勤時間の増加等による延長保育に対する需要に対応することにより、児童の福祉の増進に寄与していきたい。
青森市の郊外に位置する当園は、保護者の通勤時間もかかるため、延長保育を実施することにより児童の情緒の安定をはかることができ、保護者の負担軽減に寄与することができた。

利用実績延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
短時間	300	322	364	350	250	240
標準時間	2300	2093	2392	2350	2450	2400
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短時間	208	198	219	253	286	338
標準時間	2678	2544	2568	2392	2288	2704
年間延べ利用児童数						32487

施設詳細

開園時間	07:00-19:00 保育標準時間利用者のかたは、18:00以降有料 1号認定利用者の方は、教育時間終了後から18:00は有料 保育短時間利用者の方は16:00から有料
受け入れ年齢	生後43日から
定員	1号認定子ども15名 2号認定子ども45名 3号認定子ども45名

クラス編成
(令和3年3月1日時点)

クラス名	年齢	児童数 (1号認定)		児童数 (2・3号認定)	
ZERO ROOM	0歳児		名	18	名
ONE ROOM	1歳児		名	22	名
TWO ROOM	2歳児	1	名	20	名
THREE ROOM	3歳児	2	名	19	名
FOUR ROOM	4歳児	6	名	18	名
FIVE ROOM	5歳児	2	名	18	名
計		11	名	115	名

年間行事

4月	内科検診・歯科検診	10月	運動会、交通安全教室 内科検診・歯科検診
5月		11月	
6月		12月	おゆうぎ会 クリスマス会
7月	夏のお楽しみ会	1月	
8月	入園式、	2月	
9月	お誕生会 プラネタリウム	3月	卒園式

※毎月実施：避難訓練・誕生会
※新型コロナウイルス感染症の為、行事自粛

健康管理

園児一人ひとりの発育発達の個人差を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長がとげられるよう次の点に取り組む。

- ・日常養護と健康管理
- ・安全と事故防止
- ・病気の予防と早期発見
- ・健康指導と保健指導
- ・環境衛生

学校医 舘山 尚 (象こどもクリニック)
 学校歯科医 折笠 和俊 (おりかさクリニック)
 学校薬剤師 尾崎 智子 (株式会社青森調剤センター)

- ◎ 健康診断 年2回実施
- ◎ 歯科健診 年2回実施
- ◎ 発育測定 毎月実施
- ◎ 手洗い 歯磨き指導 日常実施

衛生管理

感性症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

栄養管理（PCソフトによる栄養管理）

◇ 年齢別構成表及び給与栄養目標量（1人当たり）

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
1～2歳児	450	11.3～22.5	10.0～15.0	200	2.3	200	0.25	0.30	20
3～5歳児	400	11.9～26.5	12.7～19.2	267	2.4	203	0.29	0.35	20

栄養士による給食献立表を基に給食を提供。離乳食は個人に添った進み方をしいく。また、アレルギー児の除去食もそれぞれに対応をし、保護者・保育教諭・栄養士と話し合いながら進めていき除去食も少なくなってきた。

◇食育の推進

玄関先に本日のメニューを大きく掲示することで給食への期待感を持ち、親子の会話にもつながる。また、今年は畑も出来大根・サツマイモ・かぼちゃとの苗を植え、収穫することができた。家に持ち帰り家庭でどうやって食べたのかを話す機会もつくって行った。また、普段のから作ってくれる人への感謝や大事に食べるという事が学べるよう配慮していった。

職員の処遇（令和4年3月1日）

園長1名、副園長1名、主幹教諭2名、保育教諭15名、パート保育教諭7名、准看護師1名、栄養士1名、調理員3名、用務員2名、運転手（兼務）

職名	氏名	職務内容	
園長	土岐 美穂	園の業務を統括する	
副園長	山本千恵子	園長業務補佐・園全体の環境整備や運営管理業務を統括する	
主幹保育教諭	竹内真弓美 新山 将平	保護者・地域社会との連絡調整・職員の助言・指導補佐行事に関する計画の作成実地	
5歳児	幼児クラスリーダー	岩崎千恵子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	沼倉江利子	クラスの運営・管理・園児の健康管理補助
4歳児	食育・アレルギーリーダー	木立静夏	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当一時預かり・延長保育担当
	障がい児教育・保育リーダー	赤石まゆみ	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児にかかわる研修担当、一時預かり延長保育担当
3歳児	保護者支援リーダー	森 寿子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育担当

	音楽リズムリーダー	尾野 綾子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う さくらさくらリズム運動の計画、一時預かり・送迎バス担当
2歳児	未満児クラス・保健衛生安全対策リーダー	竹内 玲子	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	障がい児教育・保育リーダー	成田 真紀子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。障がい児にかかわる研修担当 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	小山内 有紗	教育・保育業務の補佐
	保育教諭	石川 清香	教育・保育業務の補佐
1歳児	食育・アレルギーリーダー	毛利 春菜	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当 一時預かり・延長保育担当
	保健衛生・安全対策リーダー	鹿内 琴美	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	渋谷 健太	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	野呂 沙恵子	教育・保育業務の補佐
	保育教諭	堀内 貴文	教育・保育業務の補佐
0歳児	乳児クラスリーダー	長谷川はるか	0歳児クラスに従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務、離乳食に関する事項、延長保育担当・一時預かり担当
	食育・アレルギーリーダー	高谷 晶子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当 一時預かり・延長保育担当
	保育教諭	大橋 愛子	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	阿部 琉音	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	尾野 媛音	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	阿部 京子	教育・保育業務の補佐
	看護職員	鈴木久美子	園児の健康管理・ケガ病気への予防の対策・対応
フリー	保育教諭	溝江八重子	教育・保育業務の補佐 園バス担当
給食	栄養士	八木橋メイ子	給食業務の総括管理・献立表の作成及調理の実施水具食器の保管・管理
	食育アレルギーリーダー調理員	木村由布子	調理実地の補充緒・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	調理員	三浦 富子	調理実地の補充緒・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	調理員	工藤奈緒子	調理実地の補充緒・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備

用 務 員	福井 律子	園内の清掃担当
用 務 員	竹達美裕輝	

健康管理

健康診断 年1回実施（指定健康診断医 工藤内科クリニック）*40歳以上付加項目検査

各種会議等

職員会議	月1回実施
給食会議	月1回実施
クラスミーティング	月1回実施

研修計画

職員全体の質の向上をめざし、専門性の知識を高めるため研修に参加し、自己研鑽に務めていく。

①職場研修

キャリアパス研修や園外研修で得た知識を職員がリーダーとなり伝え、また、法人の研修委員による研修、ネットでの開催などにも参加した。

②自己評価を行い、日々の保育実践や業務を真摯に振り返り、評価や改善向上のための行動指針としていった。

災害対策

日本防災による火災報知器等の保守点検（年2回）と有事（自然災害等）の備蓄用品（発電機、災害用非常灯（スミスライト）、テント、飲料水、食品等）の点検整備を行った。

◇避難訓練年間計画

月	想 定	内 容
4月	火 災 不審者	給食室からの火災発生による屋外避難 園庭から不審者が侵入
5月	地震・水害	屋外へ避難
6月	火災（総合）	給食室からの火災発生による屋外避難
7月	地震・水害	地震発生による避難（園庭）
8月	不審者 火 災	正面玄関から不審者が侵入 園舎前の一般家屋からの火災発生による避難
9月	地 震	屋外へ避難
10月	地震・水害	屋外へ避難
11月	火災（総合）	給食室からの火災発生による屋外避難
12月	火 災	給食室からの火災発生による屋外避難
1月	地 震	地震発生による避難
2月	火 災 不審者	園舎前の一般家屋からの火災発生による避難 正面玄関から不審者が侵入
3月	Jアラート	園内で待機

地域社会との連携推進

- (1) 地域社会へ園（社会資源）としての機能を開放・還元ということで月に1度「こどもえんであそぼう」を未就学児や保育園などに入園をしていない方を対象に行ってきたが今回は新型コロナウイルス感染を考慮し行うことが出来なかった。
- (2) 地域老人福祉施設等の訪問交流は新型コロナウイルス感染を考慮し行うことが出来なかった。
- (3) 新型コロナウイルス蔓延にともない中高生の職場体験活動（ボランティア）の要請はなかったが養成校の保育実習の学生も受け入れていった。保育教諭になりたいという意欲を十分発揮できるよう、学生に関わり指導して行った。中学生のボランティア・インターシップ、高校生のインターシップは新型コロナウイルスの事があり今年度はなかった。

受け入れ実績

8/16~8/26	青森明の星短期大学（1名）	保育実習
10/18~10/30	青森中央短期大学（1名）	保育実習

- (4) 西部市民センター・親子であそぼ！みんなおいでに例年、保育教諭2人が参加し、地域の親子に向けて制作活動やふれあい遊び、出し物などをし地域の活動へ参加していったが、今年度は新型コロナウイルスから西部市民センターの親子であそぼ！みんなおいでの開催がなかった。

次年度は新型コロナウイルスの感染状況に応じて対応していきたいと思う。

内部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
4月	保護者支援について学ぼう	各自資料を読み設問に答えて行く	
6月	見直そう！あなたの支援を ～虐待防止・権利擁護に向けて～	各自資料を読み設問に答えて行く	
3月	青森県障害者虐待防止・ 権利擁護研修会	各自資料を読む	

外部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
10月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「食育・アレルギー対応研修会」	東京家政学院大学 酒井 治子氏 他	ホテル青森
	保育士等キャリアアップ対象研修会 「食育・アレルギー対応研修会」	東京家政学院大学 酒井 治子氏 他	ホテル青森
11月	給食・食育研修会	青森県保健連合会	ホテル青森
	保育士等キャリアアップ対象研修会 「マネージメント研修会者支援」	エーデル研究所 増田直哉他	ホテル青森
12月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「保護者支援・子育て支援研修会」	青森市 認定こども園こどものく に 佐藤 秀樹氏 他	ホテル青森

リスク管理状況

1. 予防対策状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ヒヤリハット提出件数	0	2	1	0	3	0	3	0	1	1	2	0	13
改善実施件数	0	2	1	0	3	0	3	0	1	1	2	0	13
改善検討中件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 感染症発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4	12
RSウイルス	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10

3. 苦情・要望・相談の受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
園児関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境関係	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
制度・事務関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
解決件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未解決事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和3年度アンケート集計結果

1. 認定こども園を利用し、満足していますか？

①満足：83% ②やや満足：12% ③普通：4%

④やや不満：1% ⑤不満：0% ⑥どちらともいえない：0%

- ・園からの報告や連絡がスムーズなので、とても利用しやすい。
- ・先生方がみんな笑顔で、自分の担当の園児じゃなくても名前を憶えてくれている。
- ・園がいつもキレイ。
- ・毎日色々な体験をさせてもらっています。
- ・自分達が教えられない事を園で学ぶ事ができ、先生方にいつも感謝しています。
- ・クラスごとの園だよりがありがたい。
- ・コロナの対応やおたよりが早くて良いと思う。
- ・教育と保育を一体して行っている所。
- ・子どもがこども園に行きたがっている所を見ると、楽しんでいるんだろうなと感じる。
- ・いつも色々と柔軟に対応してもらい助かっている。
- ・先日の運動会は種目が増えて、見ごたえバッチリでした。
- ・運動会やおゆうぎ会のおゆうぎを見て、完成度の凄さに感動した。
- ・難しい時期ではあるが、遠足や参観日をして欲しい。
- ・リズムの時間やお散歩の時間等で体を使う時間が多く、子どもにとって必要な時間を考えて保育していると思う。
- ・2・3歳児の運動会は0・1歳児と一緒にの方が親子で楽しめるのではないかな。

2. 利用する上で何か困っている事はありますか？

①あり：5% ②なし：95%

- ・子ども達がどのように過ごしているかわからない。
- ・運動会の際、サンドームに入るまでが密すぎると思った。
- ・これから寒くなるので、子ども達の帰りの準備を早くして欲しいし、気付かれないで外に待っている事もある。事務室にも職員がいない時がある。
- ・名前がわからない先生がいるので、写真付きで紹介して欲しい。
- ・遊びだけではなく、勉強にも力を入れて欲しい。(ひらがな等)
- ・子どもが話している困り事のような内容が本当か確認したいけど、気軽に聞けるタイミングが無い。
- ・すぐ体調を崩す事がある。
- ・タッチビューの出欠登録が8:00だと早い。
- ・西地区で休日保育をしている園が少ない。
- ・偏食があるので、給食を食べた量は毎日教えて欲しい。
- ・1日の様子を詳しく書いてくれる先生とそうでない先生がいる。
- ・トイレトレーニングのやり方を教えて欲しい。

3. 職員の対応はいかがですか？

①満足：83% ②やや満足：9% ③普通：7%

④やや不満：1% ⑤不満：0% ⑥どちらともいえない：0%

- ・優しい。優しいだけでなく、ダメなものはダメと言ってくれる。
- ・今日あった事を詳しく教えてくれる。
- ・登降園時にみなさんが子供に対して明るく接してくれている。
- ・給食の先生は直接会えないが、栄養たっぷりの献立を考えてくれてありがたい。
- ・1人ひとりの保護者の顔を覚えているのが凄い。玄関での対応も良い。
- ・体調の様子を丁寧に教えてくれたり、個人に合わせて着替えの調整をしてくれる。
- ・先生の事が大好きで懂れている。
- ・担任が変わり、親に素っ気ないのは気にしないけど、子どもにも冷たくショックでした。
- ・運動会の際、先生と子どもの関わりを見ていて、丁寧に言葉掛けをしていて、きちんと向き合っているのがわかり安心した。
- ・朝に玄関が混んでいる時、1人で困っている先生がいる。
- ・個性や性格に合わせて良い所(得意な所)を伸ばしてくれているので助かっている。
- ・何かあった時、子ども達双方からちゃんと落ち着いて話を聴く対応をして欲しい。
- ・子ども同士のトラブルをしっかりと報告してくれるので安心。

4. 現在、STUDY ROOMなどで課外授業は新型コロナウイルス対策として自粛中ですが、今後、課外授業としてお子さんに経験させたい(学ばせたい)ものはありますか？

- ・スイミング ・ピアノ ・空手 ・スポーツ ・英語 ・ダンス ・チアダンス
- ・リトミック ・郷土の文化や祭り ・サッカー ・茶道 ・武道 ・習字 ・体操

5. その他何かありましたら、ご自由にお書きください。

- ・課外授業を再開して欲しい。
- ・新城保育園と認定こども園SHINJOをどちらも経験出来て良かった。
- ・朝や帰りの送迎時、複数で玄関に来る家族が気になる。1人にした方が良い。
- ・昨年のおゆうぎ会で前に背の高い保護者が座っていて見えづらかったので、ござ等の下に座って頂けるとありがたいです。
- ・クラスの先生とほとんど話す事がないので、どのように過ごしているか等気になる時があります。参観日が無いのが残念です。
- ・大変お世話になっていた先生が退職されて、直接お礼を言えず残念でした。
- ・コロナが落ち着いてきているが、課外授業は油断せずに今のままお休みでも良いと思う。
- ・平日の給食でも麺類を提供して欲しい。
- ・コロナ禍で大変な中、感染予防をしながら行事等をして頂きありがたい。
- ・可能であれば、去年のおゆうぎ会のお菓子が1歳~というものが多く、「美味しくない」と言ってもあまり食べてくれなかったもので、普通のお菓子にしてくれたら嬉しい。
- ・日々の様子を写真だけでなく動画でも知りたい。
- ・参観日や面談等で普段の様子を見たり聞いたりする機会があれば嬉しい。
- ・園だよりに掲載している写真にあまり写っていないので、均等に撮って欲しい。
- ・現在、写真販売をしてもらっているが、データでの購入は可能か。
- ・トイレも順調に進み、オムツを卒業できたし、言葉もたくさん覚えてきた。これも先生達のおかげだと思っています。ありがとうございます。
- ・写真販売嬉しい。毎日のバスも楽しみにしており、登園する事を楽しみにしているので安心します。運動会も楽しかったです。
- ・どんな給食を食べているか気になるので、写真とかでも見てみたい。
- ・運動会はやって良かったが、開催するまで不安だったので、保護者にアンケート等で意見を聞いても良かったかなと思います。
- ・何かあるかわからない世の中なので、誰でも園に入れそうな気がして少し怖い。
- ・登園時に検温しているが、2度計ったり順番を待ったり…朝は時間が無いので、各クラスで計ってもらえると助かる。
- ・最近、担任の先生が玄関に出てきてくれないので、園の様子が聞けず寂しい。
- ・帰りの時間に混雑し、駐車場や道路が渋滞している。

令和3年度保育教諭の自己点検評価

達成度基準

A:十分できている(90%以上) B:ほぼできている(70~89%) C:あまりできていない(50~69%) D:ほとんどできていない(49%以下)

A-1 保育所保育の基本:35項目 A-2 子どもの生活と発達:24項目 A-3 保護者に対する支援:5項目

A-4 社会資源としての支援と連携:4項目 A-5 日常業務と資質向上:11項目

A-1 保育所保育の基本		— 保育の方法・内容 —	
1	子ども一人ひとりの発達や生活環境を理解して丁寧に良く対応している。	6B	20C
A			D
2	心身の状態を把握し、子どもの気持ちや感情に配慮し良く対応している。	10B	16C
A			D
3	「早くしなさい」、「だめ」等、せかす言葉、制止する言葉を不必要に用いていない。	8B	16C
A			2D
4	午睡時は、一人ひとりが安心し静養できる環境作りを心がけている。	20B	6C
A			D
5	排泄に際して、子どもが自ら進んで行けるような配慮や工夫をしている。	9B	15C
A			2D
6	衣服の着脱に際して、子どもの意欲を大切に、着脱しやすいよう配慮している。	5B	19C
A			2D
7	活動に際して、子どもが健康・安全に過ごせるような内容・環境を工夫・配慮している。	10B	16C
A			D
8	食事等は子ども一人ひとりの育ちに応じて、基本的な生活習慣の定着を図っている。	5B	19C
A			2D
9	子ども同士、相手の気持ちがわかるような声かけや援助を行っている。	5B	20C
A			1D
10	集団の中で遊びを中心として、ルール(きまり)の大切さを伝える工夫をしている。	6B	19C
A			1D
11	色々な人との交流や地域の人との関わりに、親しみや感謝の気持ちを持つよう機会・配慮をしている。	2B	9C
A			14D
12	身近な自然に興味・関心を持てるよう工夫し、豊かな感情の育成や探究心に対応している。	5B	15C
A			4D
13	地域との人達とあいさつをしたり触れ合う機会、散歩等を積極的に取り入れている。	3B	15C
A			6D
14	集団の中での過ごし方や役割について気づけるような工夫・配慮をしている。	2B	16C
A			2D
15	読み聞かせの時間を大切に、紙芝居なども積極的に取り入れている。	9B	14C
A			3D
16	子どもが話しやすい雰囲気作りを心がけ、遊びや活動の中でも触れている。	10B	16C
A			D
17	子どもの言葉にしっかり耳を傾け、保育室にも写真や絵等と自然な形で文字を取り入れている。	8B	14C
A			4D
18	生活に必要な簡単な文字・記号等に、興味や関心を持てるよう配慮している。	2B	19C
A			5D
19	言葉、絵、造形、音など、子どもが最も得意な方法で、見たもの感じたものを表現することを大切にしている。	6B	14C
A			6D
20	自由に表現できる環境作りを心がけ、様々な素材を提供し楽しめるよう工夫している。	2B	18C
A			6D
21	道具の正しい使い方を、一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしている。	3B	19C
A			4D
22	授乳は、子どもが要求する時に抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。	1B	5C
A			D
23	離乳食については、家庭と連携を取りながら一人ひとりに丁寧にやっている。	1B	5C
A			D
24	おむつ交換をする際は、乳児の気持ちを考慮しスキンシップをとりながらやっている。	1B	5C
A			D
25	乳児を寝かせる場合には仰向けにし、呼吸や健康状態を定時に確認し、記録をしている。	1B	5C
A			D
26	乳児の発達段階を理解し、個々の成長や場面場面での適切な対応に努めている。	1B	5C
A			D
27	一人ひとりを細かに把握し、家庭と連携しながら丁寧に対応している。	1B	6C
A			D
28	長時間(延長)保育のために、家庭的な雰囲気やくつろげる環境作りに配慮している。	3B	15C
A			D
29	子どものその日の様子を職員間で伝達し、連絡帳等の内容を検討しながら確実に保護者に伝えている。	2B	18C
A			6D
30	ビデオ視聴に頼らず、子どもの不安な心に寄り添い安心して待てるよう配慮している。	5B	10C
A			2D
31	障害児保育、特別支援教育などに関する研修(勉強)や資料収集等、積極的に取り組んでいる。	1B	10C
A			7D
32	障害のある子どもの保育について、園全体での話し合いの場で、積極的に意見を述べている。	1B	10C
A			9D
33	障害のある子どもに関する情報を適切に他の保護者にも伝える工夫や配慮をしている。	2B	8C
A			8D
34	子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。	1B	16C
A			10D
35	性差への先入観による、遊びや職業に固定的な対応をしないよう配慮している。	3B	18C
A			5D
36	指導計画の作成は、園の理念や方針・保育課程等を基にし、柔軟に対応出来るようにしている。	6B	9C
A			3D
37	個別の対応や養護的側面(基礎的事項)と教育的側面の両面について考慮している。	2B	12C
A			2D

38	指導計画を子どもの発達の様子、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしている。	A	5B	9C	2D	
39	子どもの活動の展開に合わせ援助の仕方を具体的に示し、反省・評価を次の指導計画に反映させている。	A	6B	9C	1D	
40	指導計画のねらいや内容を保護者にもわかるように説明する取組や配慮をしている。	A	1B	10C	5D	1
41	現在、担当している子どもの個人記録を詳細かつ丁寧に作成し、毎日(定期的に)記入している。	A	2B	8C	6D	
42	子どもの個人記録に基づき情報を、その子どもに関わる他の職員や全体に周知している。	A	5B	10C	1D	
43	ケース会議や職員会議などで、積極的に発言をし子どもに関する情報を全体に周知している。	A	4B	16C	6D	2
44	子どもに関する記録(電子データ含む)は、適切な場所に保管し、保存不要な書類は適正に廃棄している。	A	6B	10C	2D	
健康安全管理・食事						
45	登園時や保育中の子どもの体調の変化に気づき、すぐに対応できるよう努めている。	A	12B	14C		D
46	トイレに行くことをせかしたり、強制したりせず、一人ひとりのリズムに合わせるようにしている。	A	9B	10C	1D	
47	身体測定や健康診断の結果を保護者・職員間で共有し、日常の保育に生かすよう努めている。	A	5B	15C	6D	
48	感染症が発症した際、マニュアルに基づいて対応し、個別に状況確認など連絡を密にしている。	A	6B	18C	2D	
49	子どもの軽微なケガや疾病等についても、その後の経過等保護者と丁寧に連絡を取っている。	A	8B	15C	3D	
50	屋外の遊具を使用する時は、事前に安全点検簿のチェックや自ら点検や汚れに気を配っている。	A	8B	16C	2D	
51	子どものその日の喫食状況(哺乳量)を保護者に伝え、家庭との連携を図るよう努めている。	A	5B	15C	2D	
52	食事に関し一人ひとりの子どもの状態(個人差や食欲)に応じた対応をしている。	A	8B	18C		D
53	食事に興味を持てるよう配慮したり、落ち着いて食事を楽しめるよう工夫している。	A	5B	15C	2D	
54	食物アレルギー等の子どもに対して、専門医の指示のもと適切な対応をしている。	A	6B	11C	1D	
55	子どもが心地よく過ごすことができるよう、採光や換気、温度や湿度に配慮している。	A	11B	13C		D
56	手洗い場(水飲み場)での事故や怪我がないよう配慮し、常に清潔にしている。	A	10B	15C		D
57	保育室の環境の色彩や音、遊具の素材・配置等を工夫し、安心して豊かな活動ができるように配慮している。	A	8B	11C		D
58	子どもが安心した環境の中で、満足して自由に遊べるような取り組みや工夫をしている。	A	5B	16C		D
59	様々な遊具や用具を使った運動や戸外遊びを積極的に取り入れ、工夫をしている。	A	6B	10C	2D	
60	保護者との関わりを積極的に持つよう意識し、子どもの情報や養育方針等を得ている。	A	8B	13C	5D	
61	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接し、送迎の際にも言葉を交わしている。	A	5B	14C		D
62	日常の保護者との会話では必要に応じて、また保護者との面談では、必ず記録等をとっている。	A	4B	12C	4D	
63	一時保育の際、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、丁寧に対応している。(担当以外は園の現状を評価)	A	8B	15C		D
64	一時保育は、通常保育や入所児童との関連を配慮しながら行っている。(担当以外は園の現状を評価)	A	5B	14C	3D	
65	園がその役割を果たすために必要な、地域の関係機関の所在や内容について理解している。	A	3B	13C	8D	2
66	園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的に雰囲気作りを良く心がけている。	A	2B	18C	5D	1
67	中高生等の保育体験やボランティアを受け入れる際には、その意義や方針を理解・確認している。	A	2B	12C	7D	5
68	実習生を受け入れるときには、意義や方針を理解し、指導的立場にあることを意識している。	A	3B	12C	6D	
69	法人の理念や園の保育方針を理解し、日々の保育活動や業務に生かしている。	A	4B	18C	4D	
70	保護者等に、園の保育理念や保育方針を理解してもらおうと努め、良好な連携をしている。	A	2B	15C	6D	1
71	管理者層(園長、主任等)や同僚との間で良好な関係を築き、何事にも責任を持って取り組んでいる。	A	3B	16C	7D	
72	会議等で管理者層に対しても、積極的に質問や課題提起をし、正論を協議している。	A	1B	9C	1D	
73	上司・先輩の指導を受け入れ業務に生かしている。又、後輩に対しても適切なアドバイス(OJ)等を行っている。	A	2B	10C	9D	
74	個人情報(生活状況)やプライバシー保護の観点から、日頃、守秘義務を徹底している。	A	20B	6C		D
75	自らの保育実践を振り返り、改善や評価をし、専門性の資質向上に良く努めている。	A	1B	13C	4D	
76	自ら、日常の保育技能(ピアノ、造形・絵画、読み聞かせ等)に関して、向上するように良く努めている。	A	1B	10C	9D	3
77	保育雑誌の個人購入や新聞、ネット、TV等で最新の様々なニュースや情報を取得しようと努めている。	A	3B	15C	7D	
78	職場内において保護者等には正対し、目を合わせての挨拶や正しい言葉遣い(丁寧・敬語等)で、接している。	A	10B	13C		D

79 国家資格(保育士)を持つ職業人(プロ)として、職場内外での言動への配慮や自己研鑽に努めている。			
A	2 B	14 C	10 D

◇令和3年度 本人総合評価（保育教諭）◇

<p>集団に入っていけない子や特別な配慮を必要とする子に対して適切な対応が来ているか不安があり自分自身の勉強不足を感じ、今後の課題でもある。</p>
<p>コロナ禍で行事も制限はあったが保育内容を工夫し充実した過ごし方を心がけていったが、上手くできなかったこともあった。</p>
<p>たくさんの途中入園の子どもや職員の配置が増えるなどで戸惑ってしまうこともあったが楽しく仕事できました。</p>
<p>園内での研修で保育の再確認ができた。一人ひとりの子供の声や気持ちのサインを見逃さないように子どもに共感する保育を心がけた。</p>
<p>コロナ禍という事もありクラス内での活動が中心となったが。お遊戯会にに向けて子供同士一緒に踊る楽しみを味わい練習することが出来た。本番を迎えることが出来なかったが、ビデオ撮影時など笑顔が見られて喜びをかんじた。また、気になる子に対しては保護者との面談等進めることが出来た。大きな怪我等も無く一年を終えることが出来た。</p>
<p>子供たちとの信頼関係を気づき楽しく生活できた。室内の環境づくりで季節ごとに壁面など作り四季や行事の関心を持てるように取り組むことが出来た。</p>
<p>障がい児と関わるが多かったので専門書を調べたり主幹保育教諭と話し合いを持ったりして、関わって来たが自分が目標としたところまで行かなかったが、その中でも学ぶことが多かった。</p>
<p>指導計画は締め切り日に間に合わないこともあり来年度は締め切りに間に合うに取り組んでいきたい。冬遊び期間中に登園自粛などあり外に出る遊びは出来なかったが、洗面器に雪をとり子ども達に触ってもらうなど雪に対して感触を楽しむことが出来たので良かった。</p>
<p>職員ははじめ保護者とは常に明るく親身に話せる雰囲気でのコミュニケーションをとってきた。保護者の方には特に不信感を与えないように意識している。子どもをはじめ職員も安心して働ける・過ごせる環境を提供していきたい。</p>
<p>一年を通して“こども園が楽しい”と思ってもらえるような活動を考えたり、子子供たちが楽しく関わられるようにと思い行動したが、後半はコロナ関係で思うような活動が出来ずもどかしさもあった。子ども達は体力がついて来ているのでできるだけ体を動かし機会を作ったり、静かに集中して絵本を見るなどメリハリを付けて過ごせるようにした。一人一人個人差もあり思うように行かないこともあったが職員間で協力し助けられた。生活や遊び友達とのかかわりの面で成長した子ども達と関わる事が出来て嬉しく思う。</p>
<p>今まで3歳未満児のクラスを持つことが多かったが、今年度は以上児クラスとなり経験のある保育教諭にアドバイスや手助けをもらいながら協力し大きなケガなどなく過ごせた。</p>
<p>学習絵本を取り入れる中で絵本を見て学ぶだけではなく、実際に経験出来るように散歩に行った時に見たり触れたり出来るようにしていった。子ども達の方からも点字ブロックを発見し、気づきが出来た来たことに感心した。今後も私がしてきた遊びや経験を出来る限り子どもたちに伝えていきたいと思う。</p>
<p>子供の人数も増えクラスの保育教諭も増え情報を共有したり教えたりする際に上手く伝えられなかったように感じる。襲える立場となった時に、適切なアドバイスができるように私自身もいろいろ学んでいきたいと思った。</p>
<p>日常の業務や資質向上の理解を深め。今一度自分自身を見つめ直し日々の保育で反省したことを次に生かせるように努めていきたい。</p>
<p>コロナ禍ということで子ども達の環境はいつののようというわけにもいかず、保育教諭もジレンマを感じながら教育・保育を行って来たと思う。少しのアイデアで毎日を楽しむことはあったように思う。来年はその反省を踏まえて子ども達がよりたくさんの経験ができるように工夫した教育・保育をサポートしていきたい。</p>

